

2021年12月14日

## フィリピン内航事業拡充 2隻目運航開始

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：系井 辰夫）フィリピン法人 FUJITRANS LOGISTICS PHILIPPINES, INC.（以下、FTLP）の2隻目となる自社船「PEARL ORIENT」が、12月5日に新規寄港地となるダバオに初入港しました。本船は運航ルートや作業荷役の検証トライアルを終え、12月7日より運航サービスを開始いたしました。

FTLPでは2020年1月より、自社の自動車専用船「PEARL ASIA」を運航して内航事業を展開しています。2隻目「PEARL ORIENT」は、1隻目の「PEARL ASIA」と比べ積載能力を向上させ、自動車輸送に限らず一般貨物や建機など幅広い輸送サービスが可能となりました。

「PEARL ORIENT」はバタンガス、セブ、ダバオを寄港地とした週一便のウィークリーサービスで運航しています。また、今回の新サービス開始に伴い、既存サービスの「PEARL ASIA」のバタンガス寄港日を水曜日に変更しました。

新規寄港地のダバオは、マニラ・セブに次ぐ国内第3位の都市で主要都市を定曜日配船でつなぎます。2隻の配船を生かし、主要都市間の輸送サービス拡充を図ります。

### サービス概要

就航船	新規「PEARL ORIENT」		「PEARL ASIA」	
	港	寄港日	港	寄港日
	バタンガス	日曜日	バタンガス	水曜日
	セブ	月曜日	イロイロ	木曜日
	ダバオ	水曜日	バコロド	金曜日
	セブ	金曜日	セブ	土曜日
	RO/RO 船「PEARL ORIENT」 総トン数 19,177 トン、 乗用車 800 台・シャーシ 100 台積載	バタンガス	日曜日	カガヤン・デ・オロ バタンガス